

## もくじ

1章	『菊桜』のヒミツ	02
2章	せいめいさんと『菊桜』	06
3章	岡山の『菊桜』	11
	佐藤清明生家	12
	里庄町歴史民俗資料館	14
	貞利家	15
	高岡神社	16
	岡山後楽園	17
	岡山朝日高等学校 六高記念館	18
	岡山大学	19
	原田家 三徳園	20
	後楽園前バス停そば たけべの森公園	21
	材木育種センター 関西育種場	21
	浅野家	22
	高梁城南高等学校 高梁中央公園	23
4章	菊桜育成保存会の活動	24
番外	鳥取県に『菊桜』があるの？	26
	岡山の菊桜マップ	27
	用語解説 参考文献リスト	28
	おわりに	29



## はじめに～文化の薫る町を目指して～

博物学者である佐藤清明は1998年に93歳で故郷である里庄町で没しています。没後19年が過ぎた2017年に里庄町立図書館での「里庄町のせいめいさん展」「妖怪講座」の開催を機に、2018年に氏の業績を顕彰するため「清明研究会」が発足し、活動を続けています。氏は生涯を通じて「方言」「妖怪」「植物」等、多岐にわたる研究成果を残しています。私たちは、その残された資料を研究していく中で、自然や文化の歩みと保存の大切さを再認識しています。

『菊桜』は氏がその植物のもつ魅力にひかれ、大切に育ててきた桜の一種です。この本を読まれた皆さんが、『菊桜』の特徴や植樹の背景を知る中で、生物の多様性や「縁」を感じてもらえることを望んでいます。

里庄町長 加藤 泰久



さとうきよあき  
佐藤清明ゆかりの **‘菊桜’** きくざくら

